

2013年度 FD研修会

* アンケート集計結果 *

◆開催内容

日 時 : 2013年6月10日(月) 17:30~18:30
 場 所 : 京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館 社会学習センター2
 テーマ : 「主体性を引き出す体験的な学びとしてのフィールド実習」
 コーディネーター : 京都ノートルダム女子大学 心理学部 菅井 啓之 教授

◆アンケート集計結果

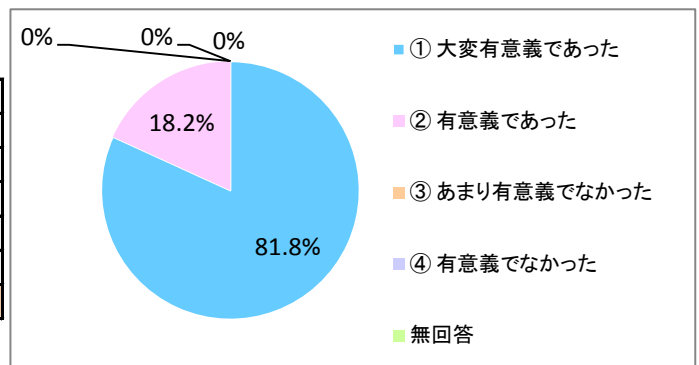
参加者数 12 名
 回収数 11 部 (回収率91.7%)

問1 所属について

所 属	人数	割合
① 英語英文学科	2	18.2%
② 人間文化学科	2	18.2%
③ 生活福祉文化学部	1	9.1%
④ 心理学部	4	36.4%
⑤ 職員	2	18.2%
無回答	0	0.0%
合 計	11	100.0%

問2 研修会について

選択肢	人数	割合
① 大変有意義であった	9	81.8%
② 有意義であった	2	18.2%
③ あまり有意義でなかった	0	0.0%
④ 有意義でなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	11	100.0%



問3 今回の研修内容について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

1	心理・教育フィールド研修会後であったこともありますが、学生の主体的な学び、体験型学習による知識や理解の深め方、広げ方の難しさを感じていたところのヒントになりました。(ほとんどがパワーポイントでの授業をしていることも改善していく必要を感じました。)
2	実習についてのお話はもちろんです、菅井先生の話し方が楽しいので、学生は引き込まれていく(主体性が引き出されていく)ようにも感じました。ありがとうございました。
3	菅井先生のお話は自然と遊ぼう!の中でうかがうことがあるのですが、今日はその根本の考えを教えてくださいいただくことができました。とても有意義な時間でした。ありがとうございました。
4	途中からの参加でしたが、先生方の授業改善への熱心な取り組みに触れることができました。事務職員としての職務上も参考になります。ありがとうございました。
5	実体験を通じて、学習が深まるということには同意しますし、何を見る(見える)ようになるかという姿勢を育てる必要は教科を超えて取り組まないといけないと思いましたので、大変有意義でした。
6	フィールドでの実習を行うことは、これまであまりなかったが、今後やってみたいと思いました。